

令和6年3月吉日

報道関係各位

JCF 学生映画祭実行委員会

実行委員長 高 秀蘭



## 「第17回 JCF 学生映画祭 in 奄美大島&与路島」

### 学生映画アワードの入賞6作品が決定！2024年3月24日、入賞作品を上映！

この度の能登半島の地震で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。被害を受けられた皆様が一日でも早く平穏な生活に戻られますことを心よりお祈り申し上げます。

1999年に、ゆうばり国際ファンタスティック映画祭（現在の同名の映画祭と違い、夕張市が主催していた映画祭）の10周年特別協賛企画として、夕張市から、学生のサークル団体の連盟であるJCF日本サークル連盟に開催誘致があり、第一回を夕張市で開催致しました。【才能の発掘と育成】を合言葉に、その後、北海道、山形県、東京都、長野県、愛知県、大阪府、鳥取県、香川県、沖縄県を会場として、全国でこれまで16回開催して参りました。

初の九州エリア・鹿児島県奄美大島での第17回JCF学生映画祭in奄美大島&与路島では、2024年3月8日、9日に【与路島プログラム】を開催し、来る3月23日、24日に奄美市で【奄美大島プログラム】を開催いたします。

当学生映画祭では、大学生の映画研究会や同好会、芸術系大学、専門学校の学生の皆さんが制作した作品を対象とした、学生映画のコンペティション部門である【学生映画アワード】を開催しておりますが、この度、入賞作品が決定いたしました。学生作品のコンペティション部門については、全国からの応募111作品と招待ノミネート2作品の応募総数113作品の中から、6作品の入賞者が最終選考対象となっており、この中からグランプリを含む各受賞者が決定いたします。

【奄美大島プログラム】では、3月24日に、入賞6作品の上映を予定しております。

また、第14回JCF学生映画祭のスカラシップで取り組んだ、アマミノクロウサギ保護啓発映像『Nature Bubble』（監督：長尾 淳史）の上映や、マイクロプラスチックの問題に、ニューヨーク・ブルックリンの小学5年生の子供たちが取り組む姿を追ったドキュメンタリー映画『マイクロプラスチック・ストーリー～ぼくらが作る2050年～』（監督：佐竹敦子・制作：NPO 団体カフェテリアカルチャー）を特別招待作品として上映させていただきます。

< 【学生映画アワード】入賞作品 > ※大学所在地で北から順に掲載

	学校名	作品名	尺(分)	監督名	学年(年齢)
1	北海道情報大学	母さんの「か」	15分	武藤 楽	2年生(20歳)
2	成蹊大学	端くれ	27分	渡部 拓人	4年生(23歳)
3	武蔵野美術大学	完璧な若い女性	66分	渡邊 龍平	4年生(23歳)
4	日本映画大学	Halfway Line	22分	本多 俊介	4年生(23歳)
5	京都精華大学	喝采	33分	平尾 匠	2023年卒(23歳)
6	尾道市立大学	BULAN	2分26秒	ゲラルディ・サロモ・パンケレゴ	3年生(24歳)

「母さんの「か」」 監督：武藤 楽（15分、北海道情報大学）



あなたの「忘れられない味」「忘れたくない味」は何ですか…？ 本作では、おふくろの味を通じて希望を持ち前へ進もうとする兄弟の姿を描きました。家族・大切な人を愛することについて考えるきっかけになれば幸いです。

<武藤 楽監督プロフィール>

2003 年生まれ、北海道河西郡芽室町出身。北海道情報大学 情報メディア学部 に在学中。映像表現について学びながら、短編映画を中心に制作している。本作『母さんの「か」』が初監督作品となる。



「端くれ」 監督：渡部 拓人（27分、成蹊大学）



大学卒業を間近に控えた今、就職する者や俳優としてもがいている者、音楽の道で覚悟を決めた者など、それぞれが人生の岐路に立たされていると感じます。そんな様々な想いを抱いている僕たちのすべての選択肢を尊重したい。そっと背中を押したい。そんな気持ちで製作したこの世に生きる全ての「端くれ」たちに捧ぐ映画です。



<渡部 拓人監督プロフィール>

2001 年生まれ。東京都出身。成蹊大学在学。大学在学中に製作した作品は「TOKYO 青春映画祭 2023」、「第 24 回ハンブルク日本映画祭」など、国内外の多数の映画祭において評価を得る。卒業後は映画配給会社に入社予定。

「完璧な若い女性」 監督：渡邊 龍平 (66分 18秒、武蔵野美術大学)



SoundCloud などを中心に活躍する、perfect young lady を迎えて送る現代版歌謡映画！  
幼馴染との夏、静岡を舞台に「再会」と「出会い」そして「別れ」の中で『完璧な若い女性』を探す3日間の旅。

<渡邊 龍平監督プロフィール>



2000年、東京は築地の玉子焼屋の家に生を受ける。幼い頃から昭和の映画や音楽に慣れ親しみ、武蔵野美術大学 映像学科に入学。自主映画祭の開催や映画制作を開始。長編映画1作目の『完璧な若い女性』が、第45回「ぴあフィルムフェスティバル」でエンタテインメント賞(ホリプロ賞)を受賞。ほか「東京学生映画祭」「カナザワ映画祭」に入選。

「Halfway Line」 監督：本多 俊介 (22分、日本映画大学)



日本から韓国へサッカー留学した大学生の航基はチームに上手く馴染めず、チームメイトのジュンシクと衝突してしまう。サッカーを通じてぶつかり合い、そして心を通わせていく日本人と韓国人の姿を描いた本作は、日本映画大学と韓国芸術総合学校による日韓合同で制作された。



<本多 俊介監督プロフィール>

2000年生まれ。群馬県出身。日本映画大学に進学後、映画演出を専門に学ぶ。今までに2本の短編を監督し、本作『Halfway Line』が在学中3本目の監督作品となる。

「喝采」 監督：平尾 匠（33分、京都精華大学）



大学に入学した脚本家志望の新島は、演劇部で才能のある井上と出会う。井上の才能を目にし、新島は自分には何が書けるのか思い悩み、次第に作品と現実の区別が曖昧になっていく。

<平尾 匠監督プロフィール>



2000年7月19日生まれ。2019年京都精華大学に入学。大学にて映像を学び映画を制作し始める。大学時代に制作した映画「喝采」は京都国際学生映画祭にて入選。現在は京都の映像制作会社に勤務しつつ、個人でも活動を続ける。

「BULAN」 監督：Gheraldy Salomo Pankerego（ゲラルディ・サロモ・パンケレゴ）  
（2分26秒、尾道市立大学）



マレーシアのアーティストの日記から生まれた作品だった。彼女は母親として娘に対して愛情を表し、ノートでスケッチを描いた。そのノートを基にして自分の役割は作品を動かしたことだった。インドネシアにいたミュージシャンを加えて3人のコラボレーション作品である。「ブラン」とはマレー語で「月」という意味。



<Gheraldy Salomo Pankerego（ゲラルディ・サロモ・パンケレゴ）監督プロフィール>

インドネシア出身であり、2018年に留学生として来日した。日本のセルアニメに憧れて、主に自主制作では手描きアニメーションを作っている。

## <【奄美大島プログラム】学生映画アワードスケジュール>

- ・学生映画アワード開催日時：2024年3月24日（日）
- ・開催場所：第17回JCF学生映画祭会場内 アマホーム PLAZA（奄美市市民交流センター）
- ・スケジュール

### 2024年3月24日(日曜日) 会場:アマホームプラザ(奄美市市民交流センター)

10:00	開会式 オープニング上映	第14回JCF学生映画祭・準GPの長尾 敦史監督による JCFスカラシップ作品「アマミノクロウサギ保護啓発ムービー」(3分)
10:15	学生映画アワード・端くれ	成蹊大学／渡部 拓人(27分11秒)
10:45	・母さんの「か」	北海道情報大学／武藤 楽(14分51秒)
11:00	・BULAN	尾道市立大学／ゲラルディ・サロモ・バンケレゴ(2分33秒)
11:05	・喝采	京都精華大学／平尾 匠(33分)
11:40	・Halfway Line	日本映画大学／本多 俊介(22分)
12:05	・完璧な若い女性	武蔵野美術大学／渡邊 龍平(65分)
13:30	特別招待作品上映	「マイクロプラスチック・ストーリー ～ほくらが作る2050年～」 (監督:佐竹敦子・制作:NPO団体カフェテリアカルチャー)(76分)
15:00	閉会式	

### 【第17回JCF学生映画祭 in 奄美大島&与路島開催概要】

- 名称：第17回JCF学生映画祭
- 開催目的：『才能の発掘・育成』
- URL：<http://jcf.jpn.com/17th/>
- 開催日・場所
  - ・与路島路島プログラム：2024年3月8日（金）・9日（土）・会場:奄美大島与路島公民館
  - ・奄美大島プログラム：2024年3月23日（土）～24日（日）・会場：奄美市アマホームプラザ
- 主催：JCF学生映画祭実行委員会
- 共催：IAHF JAPAN(国際動物病院連盟)/絶滅危惧種保護プロジェクト・Save The RED LIST Project/ 与路島観光協会
- 特別協賛：株式会社エルムスユニテッド動物病院グループ
- 実行委員会
  - 実行委員・審査員 実行委員長・審査員長：高 秀蘭（映画プロデューサー）
  - 実行委員・審査員：大和田 廣樹（映画プロデューサー）
  - 実行委員・審査員：太田 雅人（GETTIグループ代表・JCFスカラシップ委員長）
  - 実行委員：荒川弘之（株式会社エルムスユニテッド動物病院グループ代表）
  - 実行委員：立石聡明（株式会社TARGET代表取締役社長）
  - 審査員：忽那 高広（株式会社ザフト メディアワークス 代表取締役・メディアプランナー・CP）
  - 顧問・事務局長 顧問：久保健太(Save The RED LIST Project 事務局長)
  - 顧問：リチャード・ピアス（一般社団法人ナショナルパークスジャパン理事）
  - 顧問：小澤智雄(IAHF Japan(国際動物病院連盟)日本事務局長・株式会社ウェブスクウェア代表取締役社長)
  - 事務局長：東條勝弘（EU ガイダンス・サステナブルツーリズムジャパン代表）
  - プログラムディレクター：オオタ マキ

■運営：第17回 JCF 学生映画祭 in 奄美大島&与路島事務局

■企画・制作：(株) サステナブルツーリズムジャパン/株CJCASA

■プロデュース：株式会社 TARGET

■後援：(一社) ナショナルパークスジャパン/AnimalHospital HeadLine NEWS/E-Animal Hospital

■協力：NEW WAVE/ドリームキッド/サステナブルツーリズムジャパン/与路小中学校/与路島集落

■運営：第17回 JCF 学生映画祭 in 奄美大島&与路島事務局

住所：神戸市東灘区御影3丁目2番11号 (株)TARGET DX内 担当：東條・久保